

平成30年度（第11期）事業報告書

（平成30年4月1日から平成31年3月31日まで）

特定非営利活動法人広島自閉症協会

1 事業の成果

- (1) 今期11名の新規社員を得て、年度末社員数（会費払済み正会員）は237名となりました。講演会等の主催行事への参加者は、関係諸団体構成員や一般参加も含めて堅調であり、県内での自閉症理解啓発ならびに当事者家族支援において、一定の役割を果たすことができました。
- (2) 広島県（支援連携委員会、障害者自立支援協議会療育部会等）、広島市（支援連絡調整会議等）、その他各地の自治体行政施策検討にも参画し、当事者視点での施策検証を行いました。
- (3) 2018年4月世界啓発デーでの啓発・発信イベントを実施し、翌2019年4月の世界啓発デーのイベント実施に向けても企画ならびに準備を行いました。またブログ、フェイスブックやラジオ出演、報道取材対応等により対外的情報発信を行いました。
- (4) 広島県の委託による広島県発達障害啓発セミナー事業の実施、医療体制整備事業への参画、県自立支援協議会療育部会、障害者差別解消支援地域協議会への参加、広島市主催「発達障害家族の集い」への協力、行政・支援機関との協働、その他機関との協働活動を引き続き行いました。
- (5) 一般社団法人日本自閉症協会本部、および県・市発達障害者支援センターと随時意見交換し、交流を深め、引き続き連携をはかりました。
また、広島大学、県立広島大学での事業協力をはじめ諸団体との協働活動も挙げました。
- (6) 日本自閉症協会全国大会広島大会の準備を進め、9月15～16日に開催しました。
上記のとおり、関係各位のご協力により、概ね当初計画どおりに事業を遂行しました。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

| 事業名 | 事業内容 | 実施回数 | 実施場所 | 従事者の人数 | 受益対象者の範囲及び人数 | 支出額（千円） |
|---------------------------------|---|--|------------------------------|---|--|--|
| 本人ならびに保護者・家族への相互啓発・互助事業 | 講演会・セミナー 療育相談会 保護者勉強会 保護者交流会 など | 3回 9回 3回 13回 | 広島市 東広島市 呉市 他広島県内各地 | 2～15名 2～3名 2～3名 2～5名 | 35～40名/回 5～12名/回 5～15名/回 5～15名/回 本人ならびに保護者・家族、支援者 | 221 |
| 本人の自己決定能力や社会参加能力を高めることを意図した訓練事業 | レクリエーション活動（料理・スポーツ・陶芸・など） 宿泊体験（災害で中止） | 4回 | 広島市 東広島市 呉市 他 | 2～3名/回 | 10～12名/回 本人ならびに保護者 | 88 |
| 自閉症への理解を深め、本人の社会参加機会拡大を目指す広報事業 | 会報等の発行 対外広報活動（facebook, ネット発信） ラジオ出演、報道対応 会報等 無償提供など | 7回 通年 6回 通年 | 広島県内ほか | 4～8名 2名 1名 5名 | 500部/回 会員家族および支援機関 FB, ブログ対応： 不特定多数（聴取者など） 会報等贈呈1,400部 関係機関、福祉従事者等 | 241 |
| 他の関係支援機関・支援者との連携を目指す交流・協働事業 | 第25回全国大会（広島）の開催 関係団体行事参加 行政委員会・協議会参加 広島県発達障害者地域啓発事業（委託事業）として ・啓発セミナー（府中市）実施 ・啓発デー ライトアップ 等の実施 ・次年度啓発デー準備 広島大学、県立広島大学、支援事業者、関係団体との共同事業や協力など 広島市「発達障害家族の集い」など | 1回 12回 15回 1回 3行事 5回 12回 | 広島県内及び近隣県 | 1～45名 各回1名 5名 延21名 1名 1～3名/回 | 広島大会600名 本人ならびに家族、支援者、福祉関係者、教職員、行政ほか 200名 一般県民含め不特定多数 各10～50名 学生、支援者ほか 広島市民のべ91名以上 | 会費等 648 旅費交通費 47 受託事業 521 |

注 1) 支払会費は、一般社団法人日本自閉症協会会費等である。